実際やってみて得られた知見  
  
・「話しかける→自己紹介→アンケートの概要説明」、だと本題に行くまでが長すぎて途中でso what’s that?ってなる  
→簡潔に効果的に目的を伝えるセンテンスのテンプレート  
・通りかかる人を捕まえようと待っていると明らかに直前で敢えてそのルートを変える人も多い  
→  
・声かけるのを躊躇して後ろから追いかけて話しかけるのは不信感をあおり、びっくりさせてしまう  
→自分がintervieweeの視界の前方にいる状態で正面から声をかける  
  
ネットの知見  
  
街頭インタビューが断られやすい理由  
・警戒される  
・回答者側にメリットが少ない  
  
「アンケートのご協力をお願いします」だけでは、自分の情報をどこに使用されるか、何を聞かれるのかなどが不明瞭  
長々と話さず、簡潔に話しかける  
「○○に関するアンケートを行っています。お時間よろしいでしょうか？」  
  
→事前に伝えておきたい情報を一言目に集約しておくことでこちらの意図を伝え、相手に理解してもらうことができる。また、「○○」というテーマに興味を持つ人を選別することもでき、回答者にとっても調査員にとってもメリットの大きい回答を得られる可能性が高まる。  
  
参考ウェブサイト  
街頭アンケート（街頭調査）が断られる理由とやり方のコツについて  
https://www.cross-m.co.jp/column/marketing/util65/